

# 議会 ただより



## 3月定例会

No168号

2011年(平成23年)5月1日

平成23年度予算決まる.....	2
討論、予算のあらまし.....	4
委員会の審査から.....	6
総括質問.....	8
そこがききたい(一般質問).....	11
議会日誌、正副議長就任あいさつ.....	20

# 平成23年度 予算決まる

一般会計 **2.3%**増 ▶ 市税 **0.8%**増 ▶

議員・委員会提出議案 **委員会条例の一部改正など4件を可決**

平成23年  
**3月**  
定例会

2月21日～  
3月22日



▲本会議最終日は全員協議会室で開催(右上は伊東議長)



3月定例会は、2月21日に開会し、平成23年度予算など議案31件を審査・可決し、3月22日に閉会しました。一般質問では、14人の議員が質問に立ち、市政の重要課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。なお、3月11日に発生した東日本大震災により、議場も被害を受けたため、場所を変更し本会議を開きました。

市長から提案された議案は、総額435億円、平成23年度一般会計予算と、245億円余の特別会計予算など、当初予算16件、補正予算11件、勤労青少年ホームの廃止など条例4件の、合計31件でした。  
↓当初予算5P参照  
これらの議案は、説明、質疑の後、各常任委員会で慎重に審査しました。  
そして最終日の本会議では、冒頭、東日本大震災で犠牲となられた方々のご冥福を祈り、全員で黙とうをささげた後、委員長報告、討論・採決が行われました。  
その結果、一般会計

の補正予算と当初予算、国民健康保険特別会計予算の3件は賛成多数で、その他の議案は全会一致で可決しました。  
↓討論4P参照  
また、市長の施政方針に対する総括質問では、会派を代表して4人の議員が質問し、3日間にわたり行われた一般質問では14人の議員が活発な論戦を展開し、執行部の考え方をたどりました。  
↓総括質問概要8P、  
↓一般質問概要11P、  
18P参照  
一方、委員会提出議案として、4月1日からの組織改正に伴い所管を改める「委員会条

例の一部改正」と、議員提出議案として「若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書」など3件が提出され、いずれも可決しました。  
↓意見書4P参照  
なお、3件の請願は継続審査となりました。  
【条例】  
◎勤労青少年ホーム条例の廃止  
勤労青少年を取り巻く環境の変化で、施設利用状況が低下しているため、福祉青少年会館の3階を拠点として

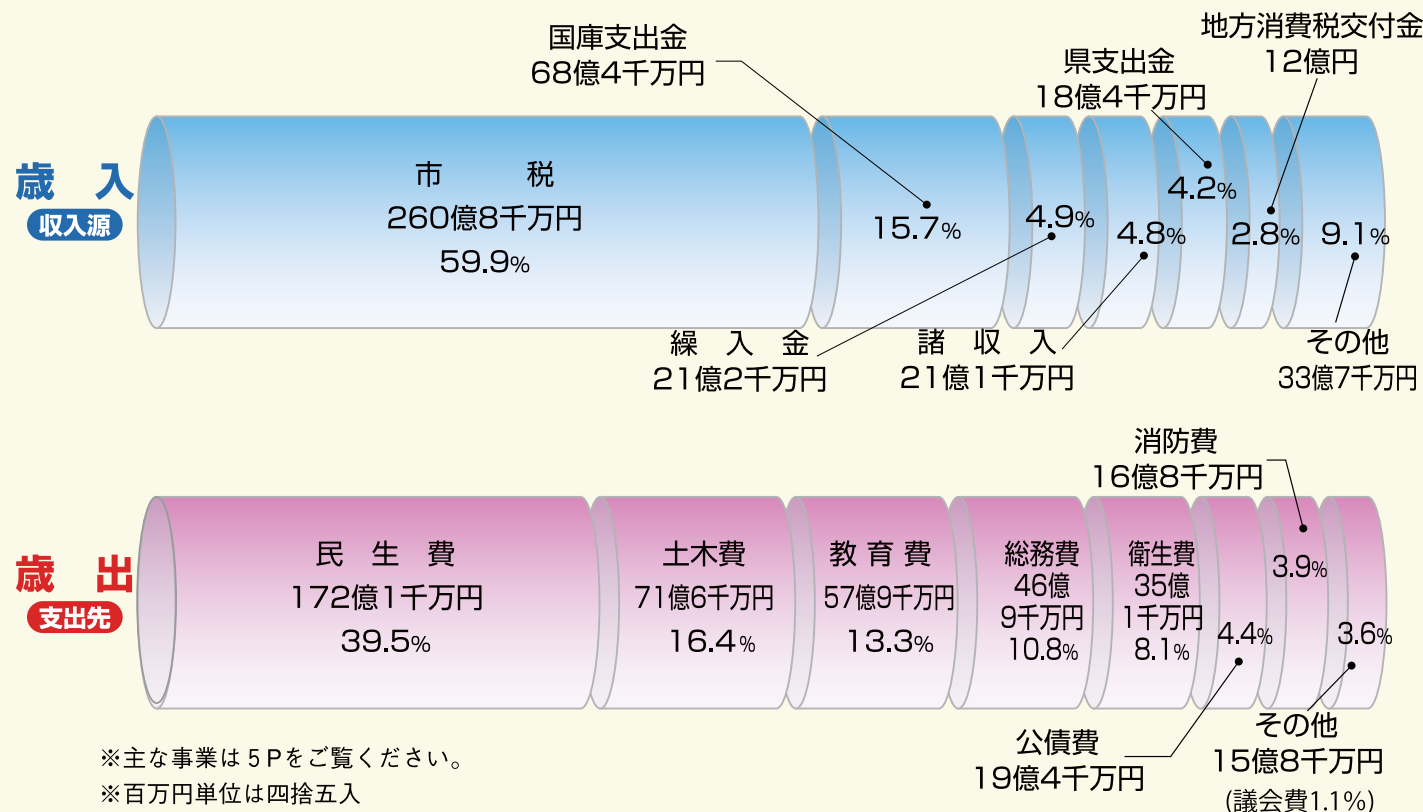
### 主な議案の概要

◎学校医等の報酬及び旅費に関する条例  
学校医等の報酬及び旅費の額、支給方法を明確化するための新規制定です。  
【22年度補正予算】  
歳入歳出それぞれ3億9913万6000円を追加するもので、主なものは次のとおりです。  
①公共施設等整備基金(2億9280万円)、都市開発基金(4億9273万円)、財政調整基金(9億1464万円)の積立金。  
②公園施設遊具改良・改修工事請負費(1160万円)。  
③小中学校及び図書館の図書購入費(534万円)。  
④国民健康保険(1億2120万円)、新曽第一土地区画整理事業(4185万円)の特別会計繰出金

## 平成23年度 予算

### 一般会計 435億7000万円

今年はこのように使います



▲4月1日、福祉保健センターがオープンしました

いる同ホームを24年4月1日をもって廃止するものです。  
◎起業支援センター条例の一部改正  
これまで7年間の事業内容を検証し、敷金削除や入所期間などの規定を明確化するもの。◎国民健康保険条例の一部改正  
出産育児一時金(39万円)の暫定措置を恒久化するものです。

討論

今定例会では、議案2件に対して延べ3議員が討論を行いました。その概要は次のとおりです。

平成22年度 一般会計補正予算

反対 望月 久晴 議員
戸田市の財政力を市民の暮らしに生かすべき

つていない。戸田市の財政力を、市民の暮らし、福祉、教育、保健・医療の充実に積極的に生かすよう求めて、本案に反対する。

平成23年度 一般会計予算

反対 望月 久晴 議員
派遣ではなく、正規保育士の増員を

市長は平成22年度の施政方針でも「財源確保の厳しさは近年にない状況にある」と言っているが、基金残高は今回の補正額を加えれば13億8千万円にもなる。これだけの余剰金があるが、失業者の雇用対策や、仕事が激減している中小零細業者に対する支援策、多くの市町村で実施している子ども医療費の中学卒業までの無料化や、国保税や介護保険料の引き下げなども行

戸田市は財政力が十分確保されており、不況に苦しむ市民・中小業者を応援する対策が求められているが、新たな対策はほとんど見られない。①議会費の海外派遣旅費について、我が党が行ったアンケート調査でも、公費

以上の点から反対する。酒井 郁郎 議員
①海外派遣の派遣先は友好姉妹都市に限定されており、相

賛成 酒井 郁郎 議員
臨時の場合、保育士の派遣を委託することは有効

③教育費の「全国学力学習状況調査」は、小学6年生は国語算数、中学3年生は国語数学だけ、また、できたか、できないのかがわかるだけで具体的な指導にはつながらない。参加はやるべきである。

での派遣に88%の市民が反対、中止を求めている。友好交流として行うのであれば、自費で行うべきである。②保育という、子供との人間関係が重要な仕事に派遣はなじまない。出産等が予測される者に対しては、正規保育士の増員や、臨時保育士の確保して対応すべきである。

互の友好親善や活動視察など、一定の意義がある。なお、費用については圧縮の余地があると思われ、また、状況を踏まえ、実施内容の縮小や実施自体の中止など、柔軟に再検討するよう要望する。②公立保育園では、職員や産休・育休取得者の増減、受け入れ児童等の状況により、臨時的に保育士の配置を必要とする場合があるため、派遣会社による保育士の派遣を委託することは有効である。③全国学力学習状況調査は、日本の子供たちの学力低下が問題になってきており、義務教育段階で、子供たちがしっかりと身につけておかなければならない学力を測定する手段として、大変有効である。以上、賛成討論とする。

※討論……提出された議案等の審議の最終段階で、賛成・反対の意見を述べることを討論と言います。

委員会提出・議員提出議案を全会一致で可決

【2月臨時会】

◆戸田市中心企業振興条例
本市の中小企業振興に関して基本的な理念と施策を定めるものです。

◆自転車レーンの整備促進に向けて道路構造令の改正を求める意見書
政府に対し、自転車レーンに関する規定を設けるよう要請するものです。

◆高齢者住宅施策の充実を求める意見書
要介護高齢者に対する住宅施策4項目を市長に要望するものです。

◆戸田市福祉保健センターの充実を求める意見書
4月に開設する福祉保健センターについて、3項目を市長に要望するものです。

◆子供を虐待から守るための緊急決議
児童虐待の早期発見・防止に向けて全力で取り組むことを決議するものです。

【3月定例会】

◆若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書
政府に対し、若者の雇用対策の充実について2項目の実施を求めるものです。

◆公共交通機関のバリアフリー化のさらなる推進を求める意見書
政府に対し、地域ニーズに対応したバリアフリー化の推進を求めるものです。

◆日本国内での早急なポリオ不活化ワクチン切りかえを求める意見書
政府に対し、生ワクチンから不活化ワクチンへの切りかえを求めるものです。

◆戸田市議会委員会条例の一部を改正する条例
市の組織改正に合わせ常任委員会の所管を変更するものです。

平成23年度予算のあらまし

一般会計

435億7000万円 前年度比2.3%増

特別会計 ※15 特別会計の合計額

245億2287万円 前年度比1.7%増

水道事業会計

収益的収入 24億3541万円
収益的支出 23億 114万円
資本的収入 4億4894万円
資本的支出 15億5211万円

収益的収支…水道料金収入や、水をみなさんのご家庭まで送る費用です。
資本的収支…水道管や配水池などの施設の拡充費用や、国からの借入金を返済する費用です。

平成23年2月臨時会

常任委員会の任期満了に伴う臨時議会は、2月7日・8日の2日間の会期で開催されました。

本臨時会では、年間活動テーマに関する常任委員長報告と、その成果として「戸田市中心企業振興条例」など5件の委員会提出議案が提出され、いずれも可決しました。

→4p及び19p参照

その後、正副議長の選挙を初め、常任委員会、議会運営委員会委員の選任などを行うとともに、市長提出議案1件(監査委員選任)を同意し、すべての案件を議了して閉会しました。

→19p参照

【可決した市長提出議案】

◎戸田市監査委員の選任について

……議会選出の監査委員に熊本照明議員を選任するものです。

平成23年度当初予算の主な事業

(千円単位は切捨て)

Table with columns: 施策の柱, 事業名, 金額. Rows include categories like Safety, Environment, Childcare, Welfare, Living/Industry/Employment, Education/Culture/Sports, Urban Base, and Administration.

## 総務

※各常任委員会の所管部署  
政策秘書室・総務部・財務部・  
会計課・行政委員会事務局等

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、3月22日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。詳しくは5月末に発行予定の会議録をご覧ください。

### 適正な財政運営と業務に 支障の出ない管理体制を

【22年度補正予算】  
諸支出金では、委員から、地方公共団体金融機構について質疑が出され、執行部から、自治体等への融資を行うっており、戸田競艇組合の売り上げに応じて金額を納付しているとの説明がありました。

【23年度予算】  
一般管理費の市制45周年記念事業では、委員から、式典の実施について質疑が出され、執行部から、記念式典等は実施しないが、NHKの番組の招致を予定しているとの説明がありました。



▲防災訓練でのバケツリレーの様子

た、他の委員から、納税促進事業について、公用車や市内放送での周知等、さまざまな方法を検討してほしいとの意見がありました。防災費では、総合防災訓練について質疑を交わし、執行部から、市民が携わる訓練が一

番という認識のもと、自分たちで行う訓練を続けていきたいとの説明がありました。歳入では、繰越金の計上について、委員から、ある程度戸田市の実績に即した繰越金を計上してほしいとの意見がありました。

## 文教・建設

都市整備部  
教育委員会

### 快適に散策できる プロムナード(散歩道)の整備を

【23年度予算】  
土地区画整理費では、笹目川左岸プロムナード景観歩道について、散歩道として、何度歩いても気持ちが良いと感じる環境づくりに力を入れ、近隣の方々に大いに利用されるものをつくってもらいたいという意見があり、執行部からは、期待にそえるよう努力したいとの答弁がありました。

戸田川の浄化について、今からできることを実行して、「水」を活かしたまちづくりに向けて前進してもらいたいという意見や、暫定調整池のピオトープでイケチヨウ具を使った水質浄化の実証実験を行ってはどうかという意見があり、執行部からは研究していきたいとの答弁がありました。



▲笹目川左岸プロムナード景観歩道のイメージ図

教育指導費では、中学校の部活動について、様々な課題により新しい部活が設置されていないように感じるが、生徒たちが様々な部活にかかわれるよう方策を打ち出してほしいという要望があり、執行部からは、積極的に中学校に働きかけていきたいとの答弁がありました。

社会教育総務費では、大学と連携して実施するサテライト大学の試行講義において、特定の世代に偏ることなく、全世代を通じてかかわりがもてるように研究をしてもらいたいという意見がありました。

## 健康福祉

### 子ども手当・児童手当の 取り扱いは迅速に

【23年度予算】

児童福祉運営費では、現在、国で審議中である子ども手当・児童手当法案が不成立となると、新たなデータ入力、システム改修、所得証明を取る作業が必要となり、6月に支給することは難しいとの説明を受け、市に対し、法案不成立に備え、想定される一連の作業を見越した検討を始めることにも、補正が必要となった際には、速やかに臨時会で手続きを行うよう要請しました。



▲元気に遊ぶ子どもたち

生活保護総務費では、ケースワーカー1人が受け持つケース

数が基準を超えていることから、きめ細かな自立支援を行うためにケースワーカーの増員と、担当だけでなく、他部署との連携による自立支

援を行うなど、保護費削減に目を向けるよう要望しました。

### 【国民健康保険特別会計予算】

討論に当たり、本予算案は昨年12月議会で可決された国民健康保険税条例の改正により、低所得者が負担増となる予算立てとなつていことから

## 市民生活

市民生活部  
消防本部  
水道部

### 事業者向け温暖化対策 補助金の対象拡大を

【22年度補正予算】  
事業者向け温暖化対策支援補助金について、平成23年2月現在、1件3万3千円の支出のみであったことから、残り746万7千円を減額することについて、もう少し利用されるように方策を考えてもらいたい。また、補助の幅を広げて、事業者にとつ

てメリットに直結するような内容になるよう検討してもらいたいとの要望が出されました。

【23年度予算】

住民票交付等、証明書関係について、いつでも、どこでも、とれるというところで、コンビニ交付が今後、中心になつていくと考えている。



▲コンビニで証明書が取得できます。

自動交付機の利用率は本年1月分で、約4分の1を占めているが、自動交付機にかかる費用が高いことから、5年をかけてコンビニ交付にシフトしていきたいとの説明がありました。

置に対する補助を先行実施し、将来的には撤去についても検討していく必要があるとの答弁がありました。

消防職員は23年度、条例定数139人を充足することになるが、消防力基準の229人からすれば開きがある。市民の安全確保の面から、現在の条例定数が適切なのかわりか再検討してもらいたいとの意見がありました。

総括質問

# 市制施行45周年を シティセールスの 機会に



志政クラブ 石井民雄 議員



◀市民ミュージカル「ザ・リバー」

**議員** 平成23年は市制施行45周年を迎える。記念事業及び、シティセールスの方針についてのお考えはいかがか。

**市長** スポーツ大会や市民ミュージカルをはじめとした既存の事業に、周年記念の冠付けをするにより、市制施行45周年の認識を持っていただき、市民の皆様と共に祝う方向で考えている。広報戸田市10月1日号で特集

**議員** 歩行者と自転車の事故が増加している。その解決のために

## 歩行者・自転車に 安全な道路は

記事を掲載、そのほか、平成24年2月に予定しているNHK全国放送公開番組の招致、水道水のPRも兼ねた「ペットボトル（仮称）とだの水」の製造など、積極的なPRを展開する計画である。

**議員** 歩行者と自転車の事故が増加している。その解決のために

**市長** 子どもから高齢者まで、利用者の通行やアクセス機能を重視した考え方を取り入れ、歩行者と自転車が移動しやすいまちづくりに向け、積極的に取り組む。市内全体を捉え、今後「歩行者・自転車道路網整備計画」作成業

**議員** 対象とその取り組みは。また学習教材は。

**市長** 市内小・中学校で実施し、基礎的・基本的な学習内容が身につくよう、各校共通のパソコンソフトを活用した学習内容で行う。

# 厳しい経済情勢、 雇用対策の充実を



日本共産党 望月久晴 議員

**議員** 厳しい経済情勢の中で、どのような雇用対策支援を行うのか。

**市長** 「ふるさとハローワーク」の活用促進、就労支援講座、就労支援セミナーなど求職者の支援に努めていく。

**議員** こども医療費の無料化が多くの市町村に広がっているが、本市も早期実施すべきではないか。

**市長** 平成25年度までに小学生の入・通院、中学生までの入院の無料化を考えている。

**議員** 保育園の待機者は増えている。4月1日の待機者の予測と今後の保育園の新設整備計画は。

**市長** 4月新規入所選考後の最終的な保留児童数は290名前後と

## 保育園の新設を

**議員** 保育園の待機者は増えている。4月1日の待機者の予測と今後の保育園の新設整備計画は。

**市長** 平成25年度までに小学生の入・通院、中学生までの入院の無料化を考えている。

**議員** 「(仮称)新曽南特別養護老人ホーム」の整備にあたり、「介護と医療の関わりや低所得者の入居等、特養が抱える問題の解決にも努める」とあるが、どういうことか。



▲保育園の新設整備が求められています…桑の実戸田公園保育園

低所得者でも利用できる従来型居室も併設していく。

**議員** 住宅の耐震診断、耐震改修の促進策を。

**市長** 住宅の耐震診断の補助制度において、22年9月から補助額を「2分の1かつ5万円」から「要する費用かつ10万円」に増額している。

## 「放課後とだっ子 学習クラブ」とは

「放課後とだっ子学習クラブ」とは

# 第4次総合振興計画の 着実な実行を



平成会 秋元良夫 議員



◀第4次総合振興計画の将来都市像

**議員** 幸福度の指標と、計画を着実に実行する仕組みを伺う。

**市長** 国の幸福度指標を参考に検討する。実行にあたっては、計画策定、実施、評価の各段階への市民の関与を明確にする協働型マネジメントシステムを構築し、市民とともに幸福を実感できるまちを目指す。

## 子ども手当をめぐる 動向への対応は

**議員** 本市への影響と対応について、事務と財政の両面で伺う。

**市長** 子ども手当法は時限立法であり、成立しないと児童手当の支給となる。事務面での影響は、所得把握や支給システム改修による支給の遅れが懸念される。財政面では、子ども

## 公共施設の 維持管理の あり方について

**議員** 老朽化する施設の維持管理にファシリティマネジメントを取り入れては。

**市長** 本市でも施設の

維持管理と更新の需要が増大し、早期の対応が必要である。今後は、施設の保全計画、公共施設白書の作成など、総合的な施設経営の準備を進め、ファシリティマネジメントへと発展させたい。



▲桜色の空の下でお花見でも…美笹の桜

※ファシリティマネジメント…経営の視点から施設を戦略的に活用し、最小のコストで最大の効果を得るための手法。



▲庁舎前の桜も満開に

### 一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、3月3日、4日、7日の3日間にかけて、14人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



## そとがききたい

**都市整備部長** 指摘の歩道は改善が必要と認識している。市内で緊急性の高い箇所から、順次整備を図っていく。

**議員** 戸田東小学校への通学路で、東側の歩道を安全に整備できないか。

**都市整備部長** 歩行者の数や巻き込み事故件数、事故形態等を検討し、信号機改良や交通規制の有効性等を蔵警察署、県警本部と相談していく。

**議員** 本町交差点の安全対策は、



**議員** 本町交差点、目交差点の安全対策は、

### 通学路は安全に

「緊急性を勘案し検討する」

### 富岡節子議員

**議員** 戸二小通りの夜道での強制わいせつ行為、子どもへの声かけが多々ある。防犯カメラ設置またはパトロール強化はできないか。

**市民生活部長** 防犯カメラ設置は、周辺のプライバシーバシーへの配慮等難しい。パトロールについては、13時から翌朝7時まで実施している。パトロール時間を調整するなど強化する。

### 子宮頸がんワクチンについて

**議員** このワクチンは接種した時から有効であるため、若年層



▲国道17号と中央通りが交差する本町交差点

### 年度末に多額の 余裕財源が 生まれるのは問題



公明党 神谷雄三 議員

**議員** 第4次総合振興計画で定めた将来都市像は、「幸せを実感できるまち」だ。幸せを追求する時に、膨張しがちな欲望という性質にも目配りが大切だ。

**議員** 年度末に約6億円の21年度繰越金が生まれ、約17億円の3つの基金に新たに積み立てる財政運営は、やりくり努力した成果でもあるが、年度初めの予算編成に甘い積算など、問題を含んでいるのではないかと懸念している。

### 特養希望者の 名寄せを

**議員** 新たな特別養護老人ホームの整備に動き出すが、市内居住の入居希望者の実数把握が極めて大切だ。名寄せを実施し、実数をつかむべきだ。

**市長** 23年度から国が調査を実施する予定であり、これにより実数を把握できると思う。

### 学童保育室を 敷地外に

**議員** 小学校3校に3室目の学童保育室を開設するが、学校敷地外に民間の建物を借用したり、運営も民間団体に委ねてはどうか。

**市長** 学校敷地内増設は難しくなっており、敷地外の空き店舗や空き部屋を利用できるよう検討を進めていく。



▲利用する児童が増えている学童保育室…戸田第二小学校

### 新たなテーマで動き出します ～委員会の年間活動テーマ決まる～

委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、能動的に市政に関する調査活動を行うことができます。

平成23年における各常任委員会の活動テーマは下記のとおりです。

- 総務**…… 1. 自治基本条例について
- 文教・建設**…… 1. 戸田市のマンション政策のあり方  
2. 児童生徒数の推移と学校施設整備について
- 健康福祉**…… 1. 高齢者が元気でいきいきと活躍できるまちづくり
- 市民生活**…… 1. 戸田市中企業振興条例に基づく中企業振興会議のあり方について  
2. 戸田市地球温暖化対策実行計画の推進について

### 傍聴者アンケートから

平成23年3月定例会分

傍聴者アンケートで寄せられた意見です。

- 身近な問題で議論されていることに感謝します。
- 市民が要求しても、なかなか実現しないことでも、議員が質問すると実現できるということが、よくわかった。
- 次回も来たい。

◇貴重なご意見ありがとうございました。今後の議会運営や議会だよりの編集の参考とさせていただきます。

### 会派変更のお知らせ

- 菅原文仁議員が辞職  
2月14日付で菅原文仁議員（無所属）が辞職しました。辞職に伴い現在の議員数は24人。
  - 会派の解散  
1月28日付でフロンティアが解散し、馬場栄一郎議員は志政クラブに加入しました。議会内の会派構成は下記のとおり。
- 平成会 7人      志政クラブ 7人      公明党 5人  
日本共産党 4人      民主党 1人



一般質問

食育の公平性を

子どもたちに

召田 厚 議員

「校舎の建て替えを含め検討していく」



議員 ① 小学校の自校式給食のため調理場建設は、予算の関係上、平成23年度にその

工事が行われる笹目小学校後、一時計画を凍結するというところであるが、予算の上からも一大事業である単独校調理場建設工事に関し、当初の子どもたちへの方針



▲美女木小学校の単独校調理場

と、この計画に至った本市の教育理念から、なぜ凍結しなければならなくなったのか。②本市の学校施設は、そのほとんどが昭和40年代に建てられたものであり、給排水設備内装の老朽化はもとより、躯体の老朽化など、市は公共施設に対し、その構造種別の耐用年数

の定義を把握しているのか。また耐用年数を踏まえた今後の計画はどのように考えているか。 議員 ①戸田市歌を常

に斉唱し、郷土に対する愛情を持つよう指導しては、②公立の中学校として、その学校に入りたいと希望する生徒に対し、抽選で可否を行うというのはいかがなものか。 議員 ①現在も行っているが、より広まるよう指導していく。②物理的な問題もあるが、生徒の事情も考慮するよう検討する。

本田 哲 議員

教育委員会の 会議傍聴人規則の改善を

「改善の方向で進める」



議員 より開かれた教育委員会となるよう、「戸田市教育委員会会議傍聴人規則」等について改善を求める。①傍聴人受付時間の見直し。②会議録の公開。③配布資料の見直し。

議員 改善に向けたような検討を進めている。①現在の会議開始10分前受付終了を

新曽小通りの 安全対策

議員 新曽小通りの安全対策として、消えている路面標示の塗り直しをすぐに行えないか。



▲路面標示が消えている新曽小通り

議員 順次、統一的で効果的なパターンで塗り直しを行う。 議員 鏡面が損傷しているカーブミラーがある。早急に交換を。

議員 昨年9月、視覚障がい者誘導用ブロックの設置促進を求めた。その後の検討状況は。 都市整備部長 視覚障

がい者の歩行が多い場所への設置検討を進めている。また、駅前広場や公共施設周辺等を中心に実施すべきと考えている。

花井 伸子 議員

住宅リフォーム 助成制度の創設を

「各方面の意見を聞き、検討する」



議員 住宅リフォーム助成制度が33都道府県175自治体、埼玉県でも64市町村中26市町

で実施されている。仕事を請けるのが市内業者に限られていることから、地域経済の活性化に大いに貢献しており、経済効果も予算の約20倍以上となっている。戸

田市でも実施してはどうか。また耐用年数を踏まえた今後の計画はどのように考えているか。

市民生活部長 他市の動向等を勘案し、緊急経済対策のあり方について各方面の方々の意見を聞き、調査・検討する。

議員 緊急雇用対策として早急な検討を望むところだが。

市長 よく検討します。

保育園の 待機児童解消を

議員 戸田市では、保育需要に追いつけず、新年度待機児童は約300名となっている。閉園し、代替保育園での対応で済ませた21年度は243名もの待機児童を出し、今後も保育需要はますます高まっていくと考える。市

子ども青少年部長 保育園に入園を希望する児童数が大変多くなっており、受入定員が追いつ

責任によるモラル向上、地域外からのゴミの投げ置きがなくなる。ゴミ集積所の近隣住民の不満解消につながる。デメリットは、現状から3割の運搬コストの増加、収集運搬時間がかかる。 検討した結果、ステーション収集を継続していく。

▲住宅リフォーム助成を利用して 自宅にエレベーターを設置(蔵市)

馬場栄一郎 議員

ゴミ集積所の問題解決 のために戸別収集は

「ステーション収集を継続していく」



議員 地域コミュニティが十分形成されていないと、一部の方に管理が偏ってしまったり、無責任な排出者が増え、ゴミ出しのルールが守られずにゴミが散乱するなど、集積所周辺の方々の環境を悪くする。 本市のゴミ集積所の設置や維持管理などの位置づけをどのように

議員 戸別収集す

議員 戸別収集す



▲マナーの悪いゴミ集積所

戸田公園駅東口の 灰皿は

議員 駅東口の灰皿が撤去され、以前よりも歩行喫煙者が増えた。今後の設置基準は。

議員 人の動線を避け、受動喫煙の影響が少ない場所に設置する。 JRとの協議や関係各所と検討していく。



議員 災害時要援護者の名簿作成状況は。

総務部長 基礎となる高齢者のリスト6097名分を作成した。さらに65歳未満の障がいのある方などを加え、支援の内容、基準などを整理する。

議員 災害はいつ起き

### 岡崎 郁子 議員 災害時に高齢者や障がい者をどう助ける

「対象者の名簿作りを急ぐ」

医療保健センター事務 長 藤・戸田の救急5病院計で、22年の受入数は3664人、受入不能数は2041人、受入不能率は35・8%であった。  
議員 大変高い数値ではないか。消防の救急搬送の状況は。  
消防長 22年は5416件で過去最高であり、最も時間のかかったケースは、搬送先決

るかわからない。期限はいつまでか。  
総務部長 作業には多くの日数が必要だが、年度末までには一定の成果を出したい。  
救急病院の受入不能状況の調査結果は  
議員 21年9月に質問した、救急搬送受入不能状況の結果は。



市民団体によるコンパルでの宿泊防災訓練の様子

### 4月英語教育必修化 万全の指導陣で臨め

「教員研修から指導力の向上はかる」



議員 教える側指導者（充実が鍵を握る）

ALTの人格も含め、万全の体制で臨め。

教育部長 本市独自の指導計画資料の整備、教員研修会の開催で指導力の向上に努めている。各学校に1名のALTを配置するなど、本市全小学校の取り組みは、全国的にも先進的であり、十分に体制を整えている。

受検費用・学習塾代の無料貸付制度検討を

議員 親の所得による「教育格差」の解消として、検討を要望する。

### 三浦 芳一 議員

通常学級の中の特別支援教育の充実に

議員 通常の学級に在籍する特別な教育的支援の必要な児童・生徒の更なる支援を充実に。

教育部長 小学校で1・8%、中学校で1・1%を把握している。障がいのある子もいない子も、一人ひとり生き生きと輝くよう、特別支援教育を充実してい



英語教育にも力を込めて  
新嘗小学校

「生活資金貸付制度」の拡充をはかれ

議員 制度の運用見直し、拡充を求める。

福祉部長 貸付対象者及び貸付条件については、低所得世帯で不測の出費に限り、無利子で10万円を限度としている。連帯保証人の拡充については、検討していく。

### 一般質問

### 手塚 静枝 議員

### 子宮頸がん予防とワクチンの啓発推進を

「ワクチンの接種目的を十分説明する」



議員 ①今年度から公費助成で実施される「子宮頸がん予防ワクチン」の任意接種については、接種対象者が中学1年生から高校2年生であることから、安心して接種ができるよう、ワクチンの安全性や有効性などの正しい情報の提供と啓発が重要である。市はこのような啓発活動にどう取り組まれるのか。②平成24年度以降の公費助成は行っていないのか。③20・30代の子宮頸がんの発症率が増大している。多忙な女性の検診受診率を向上させるための取り組みは。

議員 ①医療保健センター事務 長 ①ワクチン接種の目的について正しく理解をした上で接種することが重要と考えている。全中学校において保護者会での説明と各家庭にお知らせを配布する。高校生には個別に郵送通知を行う。安心して接種ができるよう関係者と連携していく。②基本的には継続して公費助成を行う考えである。③土曜日や夜間でも受診できる環境を整えてきた。今後も若い世代の方が受診しやすい体制を整えていく。

レアメタルを含む小型家電の回収を

議員 日本のものづく



子宮頸がん予防ワクチン接種(写真提供:グラクソ・スミスクライン社)



議員 市内は宅地化の進行で緑地が減少している。緑化計画である「緑の基本計画」の進捗状況はどうか。

都市整備部長 公園整備に関し、一部進んでいないところがある。

議員 市内のバランスを考えた公園設置計画に着手に取り組まれた

議員 一方、民有地の緑地保全のための保存樹木補助制度は、その内容や運用からして、有効に機能していないのではないかと。都市整備部長 制度としての有効性は保たれていると考えるが、現状で十分かどうか見直しも含め検討したい。

議員 JR各駅周辺に事業用駐車場が多く、いずれも緑化は皆無で殺風景な光景が広がっている。生け垣やフェンス、花壇等既存の緑化助成制度にこれを加えてはどうか。

都市整備部長 検討したい。

### 細井 幸雄 議員

### 市内の緑が減っている!

「いっそうの緑化に努めたい」

市長 市街地緑地の減少や要綱行政の限界を感じてい



▲宅地の緑は貴重です

※ALT…日本の学校における外国語授業の補助を行う助手。



鈴木 麗子 議員

### 町なか福祉サロンの充実が地域福祉力向上へ

「福祉センター等の利用を検討」



議員 市内の空き店舗を利  
用し、生  
活の近く  
に高齢者から児童まで  
集えるサロンの居場  
所を中学校単位で開設  
するとともに、その場  
を活用した民生委員に  
よる町なか相談所を実  
施してはどうか。

福祉部長 こうしたサ  
ロンの存在は、地域福  
祉における助け合いを

中名生 隆 議員

育むためにも必要と考  
え、福祉センター等を  
福祉サロンに活かせる  
よう検討したい。また、  
民生委員による生活相  
談は、福祉青少年会館  
で月に4回開催してい  
るが、今後も活動の充  
実を目指したい。

スポーツセンターの  
屋外トイレは

議員 スポーツセンタ  
ーのグラウンドを夜間  
ウォーキング等で利用

くりを目指し、支援す  
る。

児童見守りシステムは

議員 児童が犯罪に巻  
き込まれる悲惨な事件  
への安全確保に、電子  
装置システムを実施し  
てはどうか。

教育部長 新校務シス  
テムを導入し、学校と  
協議しながら、メール  
配信システムを工夫し  
ていく。

介護予防事業  
について

議員 今までの事業内  
容の拡大では、高齢者  
の参加増は難しい。  
ウィーフィットの活  
用で腰痛予防や冷え性  
改善等、グループでテ  
レビの画面を見なが  
ら、楽しく無理のない  
介護予防事業を検討し  
てはどうか。

都市整備部長  
ボランティアの意向を聞  
き、支援策を検討する。

する市民にもトイレ利  
用ができるよう、トイ  
レの利用時間拡充と案  
内板の設置を求める。

緑のボランティアへの  
支援を

花壇の多くは、  
緑のボランティア  
の陰の尽力に  
より拡大・維持  
されているが、  
さらに活動の輪  
が広がるよう、  
活動時に使用す  
るユニホームや  
スタンプ証等の  
提供を行っては  
どうか伺う。



緑のボランティアの活動風景

法務局跡地について

議員 さいたま地方  
務局戸田出張所の交  
渉経過はどのようにな  
っているのか。

財務部長 財産譲渡に  
かかる国の考えと市の  
考えの調整協議に入り、  
具体的な協議段階で、  
議会に報告し、市の方  
針を決定する。



楽しく無理なく足踏み運動

フットの導入にあたって  
は、課題もあるが、今  
後検討していく。

斎藤 直子 議員

### こどもの国を 将来都市像の象徴に

「子どもを核とした施設とする」



議員 「こ  
どもの国」  
再整備の  
コンセプト  
は。

子ども青少年部長 駅  
に近くて豊富な緑地帯  
を保存し、子どもたち  
が駆け回れる広い公園  
やちびっ子プールなど  
の現状を活かしつつ、  
「子どもを核とした施  
設」を基本的なコンセ  
プトとし、乳幼児、児  
童、中高生などが創意

望月 久晴 議員

### 市役所経路に tocoバス喜沢循環を

「今後、課題の検討をしていく」



議員 東  
循環は1  
月16日  
から喜沢  
循環と川  
岸循環は  
戸田公園  
駅の手前  
で川岸循  
環に乗っ  
た乗客は、  
戸田公園  
駅で川岸  
循環から  
喜沢循環  
にルート  
変更とな  
るため、  
次の川岸  
循環に乗り  
換えな

田市役所に行かない。  
戸田公園駅の手前で川  
岸循環に乗った乗客は、  
戸田公園駅で川岸循環  
から喜沢循環にルート  
変更となるため、次の  
川岸循環に乗り換えな



▲市民の足がわりとなっているtocoバス

ければ市役所に行くこ  
とができず、大変困つて  
いる。喜沢循環も市役

工夫をしながら自由に  
利用できる施設を考え  
ている。  
議員 スケジュールは  
どのように進めるの  
か。

子ども青少年部長 平  
成26年度開園を目指  
し、23年度に基本計画・  
基本設計の実施、24年  
度に実施設計、25年  
度に工事を予定してい  
る。

議員 基本計画や基本  
設計に、子どもをはじ  
め、市民の意見をどの  
ように取り入れるの  
か。子どもの発想を絵  
や工作で募集してはど  
うか。

子ども青少年部長 昨  
年実施のアンケート結  
果や、地域住民、パブ  
リック・コメントを利  
用した。絵や工作の募  
集は検討していく。

議員 入札方法はどの

所経路にできないか。

市民生活部長 今後の  
市民、利用者動向、市  
政座談会、地域要望等  
を積み重ねて検討する。

温室効果ガスの削減  
計画の具体的な内容は

議員 戸田地域の温室  
効果ガスの削減につ  
いて、「地球温暖化対策  
実行計画」に基づき、  
具体的にどのように削  
減していくのか。

ように考えている  
のか。五感を育む、発  
想豊かな業者選定を  
望む。  
子ども青少年部長  
プロポーザル方式や  
総合評価方式など様  
々な入札形態がある  
が、どれが良いか関係  
課と調整し決定する。

議員 100年以上  
も残したい財産として  
将来都市像の象徴を  
望む。



▶屋内でも砂遊び…鉄路市こども遊学館

の急激な増加が予測さ  
れるがどうか。また要  
介護者の増加に介護施  
設は対応できるのか。

福祉部長 10年後は2  
万2549人で、全体  
の16・5%を占める。  
高齢者の介護施設は第  
5期介護保険事業計画  
の中で検討していくが、  
特養は2カ所の建設が  
予定されている。

特養の2カ所建設へ

議員 10年後に高齢者

### 全議員で街頭募金活動

#### 東日本大震災

3月11日に発生した東日本大震災で亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

戸田市議会では、被災された地域の方々への支援といたしまして、3月25日の夕刻、全議員が市内3駅に赴き、街頭募金活動を行いました。

その結果、41万5,313円の募金が集まりました。これは全国市議会議長会を通じて、被災地域への支援に活用されます。御協力、ありがとうございました。

このほか戸田市議会では、友好都市の福島県白河市へ義援金30万円を直接届けるとともに、日本赤十字社に50万円の義援金を送りました。



## 酒井 郁郎 議員 戸田市民の自殺者が急増 適切な対処を

「自殺者ゼロを目指し、取り組む」

議員 戸田市の自殺率は、国や県を大きく上回っており、平成21年は37人という多くの市民が自殺で亡くなった。実際の自殺者数は統計の3倍と言われているので、約100人である。自殺者には、平均4〜5人の家族がいると言われているので、自殺者の遺族は400



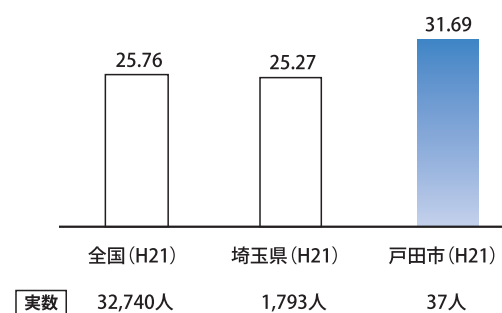
医療保健センター事務 長 3月のキャンペーンは難しい。今後、相談窓口の体制充実とアピール、各窓口担当者への研修などを進めていく。目標は「自殺者ゼロ」とすべきである。

子宮頸がんワクチンについて

医療保健センター事務 長 市民が正しく理解し、接種の判断を行うための周知責任を適切に果たしたい。

500人である。つまり、合わせて500、600人の市民が、不幸のどん底に突き落とされていることになる。自殺対策の第一歩である相談窓口の広報すら、まだまだ足りていない。3月の自殺対策強化月間に合わせ、広報活動を行うべきではないか。

自殺率データ(人口10万人当たり死亡数)



### 年間活動の成果

常任委員会では、「年間の活動テーマ」を定めて調査活動を行っています。

平成22年の成果が各委員長から報告されました。

総務……公契約のあり方について提言書を市に提出。

文教・建設……自転車の似合うまちづくりに向けて、市に提言書を、また、国に意見書を提出。

健康福祉……高齢者住宅施策に関して国に意見書を、福祉保健センターの充実について市に意見書を提出。また、子供を虐待から守るための決議を可決。

市民生活……議員立法で戸田市中心企業振興条例を制定。

詳しくは議会ホームページをご覧ください。

### 初めての所信表明会を実施

#### 議長選挙

議会だより12月定例会号でもお知らせしたとおり、戸田市議会では、開かれた議会と活力ある議会運営を目的として、議長選挙で所信表明会を開催いたしました。

今回、伊東秀浩議員と望月久晴議員の2人が、それぞれの所信を表明いたしました。

この所信表明会を受けて議長選挙を執行した結果は、次のとおりです。

- 伊東秀浩(平成会) 21票
望月久晴(日本共産党) 4票

また、副議長選挙の結果は、次のとおりです。(副議長選挙では所信表明会は実施いたしません。)

- 鈴木麗子(公明党) 21票
花井伸子(日本共産党) 4票

(所信表明会の内容は、議会ホームページをご覧ください。)

Table with columns for Division (区分), Chair/Deputy Chair (正副委員長), and Name (氏名). Rows include various committees like General Affairs, Education/Construction, Health/Welfare, etc.

新しい組み合わせで臨みます 平成23年2月臨時会

# 議会日誌

## 1月

- ◎ 7日 市民生活常任委員会
- ◎ 11日 県南都市問題協議会地方分権部会講演会  
岡山県津山市議会から視察
- ◎ 12日 常任委員会（総務、市民生活）
- ◎ 14日 県南都市問題協議会環境問題研究部会視察
- ◎ 17日 議会だより編集委員会／議会改革特別委員会
- ◎ 18日 常任委員会（文教・建設、健康福祉）
- ◎ 19日 県南都市問題協議会交通問題研究部会・都市計画研究部会視察
- ◎ 20日 長野県東御市議会から視察
- ◎ 21日 議会だより編集委員会  
長野県安曇野市議会から視察
- ◎ 26日 市民生活常任委員会
- ◎ 27日 常任委員会（文教・建設、健康福祉）
- ◎ 31日 議会運営委員会

## 2月

- ◎ 7日 2月臨時会 本会議（正副議長の選挙）
- ◎ 8日 2月臨時会 本会議（各種選挙）
- ◎ 10日 戸田競艇組合議会運営委員会
- ◎ 14日 議会運営委員会／議会改革特別委員会
- ◎ 16日 蔵戸田衛生センター組合議会運営委員会
- ◎ 18日 戸田競艇組合議会
- ◎ 21日 本会議（開会、施政方針、総括説明、詳細説明）
- ◎ 22日 本会議（詳細説明）
- ◎ 23日 蔵戸田衛生センター組合議会
- ◎ 28日 蔵戸田衛生センター組合議会

## 3月

- ◎ 1日 本会議（総括質問）／議会だより編集委員会
- ◎ 2日 本会議（議案質疑）／委員長会議
- ◎ 3日 本会議（一般質問①）
- ◎ 4日 本会議（一般質問②）
- ◎ 7日 本会議（一般質問③）／議会運営委員会
- ◎ 8日～10日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 11日 戸田競艇組合議会
- ◎ 14日 議会運営委員会
- ◎ 22日 本会議（委員長報告、討論、採決）

環境の取り組みなどに本市への視察が増加しています

## 私たちが正副議長です



議長 伊東 秀浩



副議長 鈴木 麗子

このたび、市議会初の議長所信表明会を実施し、議員各位の御推挙をいただき、要職に就かせていただくことになりました。誠に光栄であると同時に、責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

議会基本条例の早期制定や議会改革の更なる推進、また委員会活動及び議員間討議の活発化など、議会力の向上と迅速な情報発信にも力を注ぎ、信頼・期待される議会となるよう努めてまいります。そして、市民に開かれた議会を目指し、公平で公正な議会運営を行い、本市の発展と市民福祉の推進に誠心誠意努力いたす所存でございますので、皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 6月 定例会の予定

1日	本会議	開会、議案上程、総括説明、詳細説明
6日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
7日	本会議	一般質問①
9日	本会議	一般質問②
10日	本会議	一般質問③
13日	常任委員会	総務、文教・建設、健康福祉、市民生活
14日	特別委員会	交通対策、議会改革
20日	本会議	委員長報告並びに質疑、討論、採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。5月26日の議会運営委員会内で内定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせいたします。  
議会事務局 ☎048-441-1800  
(内線523、524、543)



▲編集委員会へようこそ

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）  
本紙は環境に配慮し、植物油インキを使用しています。

**今** 号が読者の方々の目に触れるころ、避難所はどのように運営されているのか？阪神大震災とは全く様相を異にしていると感じられる。初めて議員全員で街頭募金活動を行った。当たり前の行動だが、それほど、衝撃的なことだったのだ。  
(U)

**名** 状し難い惨状がテレビから流れる。街が消え、多くの方が亡くなられた。時に自然は奇酷である。桜の花びらがひらひらと舞い、落ちて川面を流れる。鎮魂の花びらに思える。合掌 (H)

**東** 日本大震災では誰もが心傷つき、街頭募金活動ではたくさんのおみなさんの温かい心に触れました。やっと咲いた桜を見ても心が躍らず、忘れられない年となりました。被災者のみなさんの心が癒される日を願うばかりです。  
(花)

**海** の恵み、憩いの海、穏やかな海…海を形容する言葉はたくさんあり、時に癒される。被災状況を見て、次から次へ涙が出てくる。心の中で『なんで、なんで？』と。この自然の猛威に何もできない自分がいかに非力なのか思い知らされる。まちは桜が咲き誇っている。それでも桜はまた力強く咲く。ネバーギブアップ！  
(あ)

**ほっとふん**  
新たなメンバーでがんばっています。ぜひ編集の様子もご覧ください。  
(あ)